

# 無線押ボタンスイッチ A2W

サブGHz帯を使用した無線スイッチ  
作業環境を考慮した無線信頼性と  
使いやすさを兼備

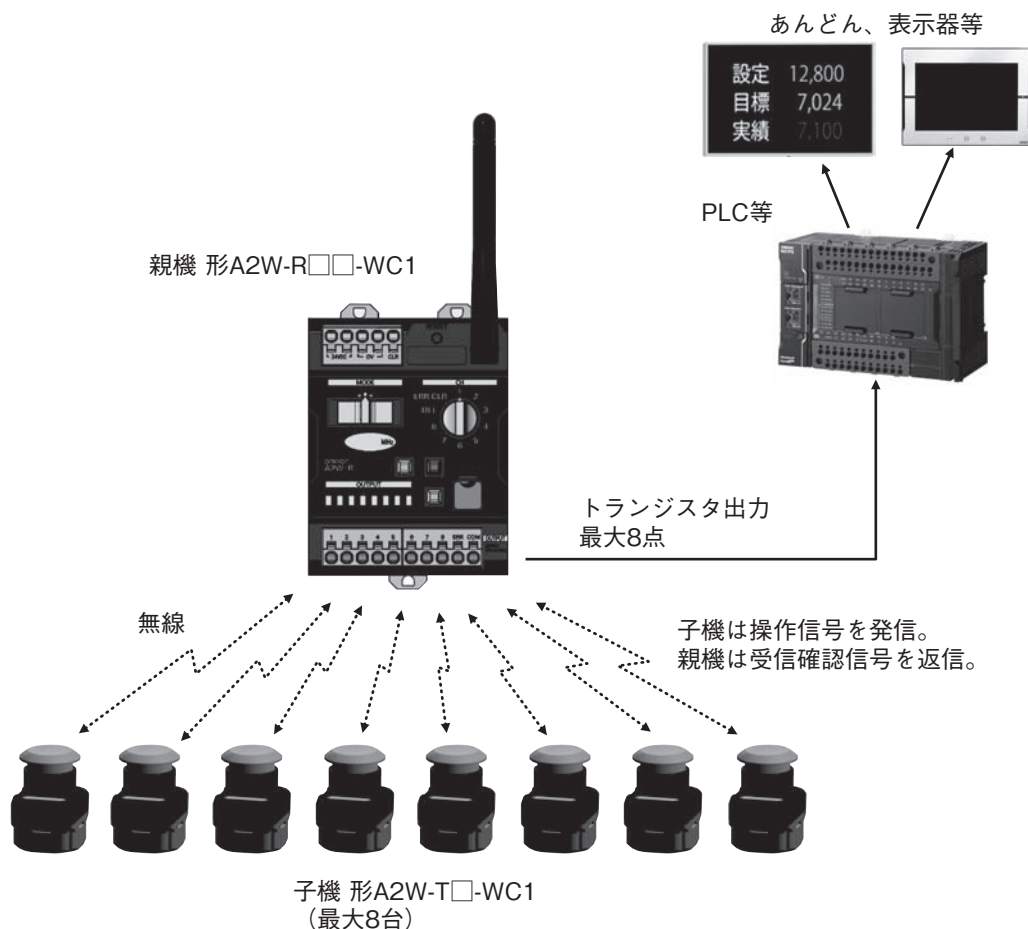
- 混信の低減と物陰へ電波の届きやすいサブGHz帯採用
- 親機エラー出力で故障、ノイズによる無線障害の見える化
- 子機 受信確認LEDで受信状況の見える化
- 子機送信姿勢に依存しない伝送距離
- ID誤登録を防ぐPCツール\*による設定の見える化
- 電波状況をPCツール\*で表示・使用環境の見える化
- 分散制御を重要視した8出力
- 自己発電による電池交換レスで、安全性と省エネ性を高めた子機
- 押しやすさを追求した子機形状

\*ツールは当社Webサイトよりダウンロードしてください。



規格認証対象機種などの最新情報につきましては、当社Webサイト (www.fa.omron.co.jp/) の「**規格認証/適合**」をご覧ください。

## システム構成



# A2W

## 形式構成

### 形式基準

#### 子機

形 A 2 W- □ □ - WC □ □ □ □ □ □

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦

① 子機		② 周波数(MHz)		③ プロトコル		④ エリア	
T		A	929.2	1	独自	JP	日本

⑤ ボタン形状		⑥ ボタン色		⑦ フランジ色	
1	きのこ	R	赤	R	赤
2	フルガード	G	緑	Y	黄
		Y	黄	B	黒
		A	青		
		W	白		
		B	黒		

注. 本製品は、日本の電波法に適合した無線機器です。  
日本国外では使用することはできません。  
日本向け以外に、アメリカ・カナダ、メキシコ、欧州(EU)、ブラジルの電波法に対応した機種も用意しております。  
製品についての詳細は、別途お問い合わせください。

#### 親機

形 A 2 W- □ □ □ - WC □ □ □ □

① ② ③ ④ ⑤

① 親機		② 周波数(MHz)		③ 出力形態	
R		A	929.2	N	シンク
				P	ソース

④ プロトコル		⑤ エリア	
1	独自	JP	日本

注. 本製品は、日本の電波法に適合した無線機器です。  
日本国外では使用することはできません。  
日本向け以外に、アメリカ・カナダ、メキシコ、欧州(EU)、ブラジルの電波法に対応した機種も用意しております。  
製品についての詳細は、別途お問い合わせください。

## 種類／標準価格

## 本体

タイプ	ボタン形状	周波数 (MHz)	エリア	ボタン色	フランジ色	形式	標準価格 (¥)
子機	きのこ	929.2	日本	赤	黒	形A2W-TA-WC1 JP1RB	33,000
			日本	緑	黒	形A2W-TA-WC1 JP1GB	33,000
			日本	黄	黒	形A2W-TA-WC1 JP1YB	33,000
			日本	青	黒	形A2W-TA-WC1 JP1AB	33,000
			日本	白	黒	形A2W-TA-WC1 JP1WB	33,000
			日本	黒	赤	形A2W-TA-WC1 JP1BR	33,000
			日本	黒	黄	形A2W-TA-WC1 JP1BY	33,000
	フルガード		日本	黒	黒	形A2W-TA-WC1 JP1BB	33,000
			日本	赤	黒	形A2W-TA-WC1 JP2RB	33,000
			日本	緑	黒	形A2W-TA-WC1 JP2GB	33,000
			日本	黄	黒	形A2W-TA-WC1 JP2YB	33,000
			日本	青	黒	形A2W-TA-WC1 JP2AB	33,000
			日本	白	黒	形A2W-TA-WC1 JP2WB	33,000
			日本	黒	赤	形A2W-TA-WC1 JP2BR	33,000
			日本	黒	黄	形A2W-TA-WC1 JP2BY	33,000
			日本	黒	黒	形A2W-TA-WC1 JP2BB	33,000

## 本体

タイプ	周波数 (MHz)	エリア	出力形態	形式	標準価格 (¥)
親機	929.2	日本	シンク	形A2W-RAN-WC1 JP	110,000
			ソース	形A2W-RAP-WC1 JP	110,000

注. 本製品は、日本の電波法に適合した無線機器です。  
 日本国外では使用することはできません。  
 日本向け以外に、アメリカ・カナダ、メキシコ、欧州 (EU)、ブラジルの電波法に対応した機種も用意しております。  
 製品についての詳細は、別途お問い合わせください。

## オプション(別売)

タイプ	形式	備考	標準価格 (¥)
マグネット基台アンテナ	形A2W-AT2.5-WC1	周波数：全周波数対応 ケーブル長：2.5m 保護構造：IP65	4,000
子機ホルダ	形A2W-H-WC1	形A2W-H-WC1は子機本体購入時に1台同梱しております。	2,950
子機ストラップ	形A2W-S-WC1		3,450

# A2W

## 定格

### 無線仕様

項目	子機形式	形A2W-TA-WC1 JP□□□□
	親機形式	形A2W-RA□-WC1 JP
設定周波数	929.2MHz	
周波数チャンネル	1チャンネル	
送信出力	1mW以下	
無線区間通信速度	100kbit/s	
通信方式	単信通信方式	
無線子機接続台数	最大8	
伝送距離(見通し)	屋外約100m(付属のペンシル型アンテナにて)	
伝送時間	約3ms(子機送信から子機受信まで)	
中継機能	無し	

### 規格

エリア	無線規格	安全規格	EMC規格
日本	ARIB STD-T108 適合	IEC 623680-1 適合 EN 62368-1 適合	EN 301 489-1 適合 EN 301 489-3 適合

#### ●EN規格対応について

EN規格適合のためには本製品のDC電源線を3m未満にしてください。

電源線が3m以上必要な場合は使用するスイッチングパワーサプライの一次側(AC電源線)を引き伸ばしてください。

### 子機

#### ●定格

項目	仕様
操作力	Max 25N
操作回数	100万回
耐振動	周波数：10～55Hz 片振幅：0.75mm 掃引5分 2h
耐衝撃	1000m/s <sup>2</sup> 方向：3軸、6方向
周囲温度範囲	-10～+55℃(結露または氷結のないこと)
周囲湿度範囲	相対湿度 20～90%(結露のないこと)
使用温度雰囲気	腐食性ガスのないこと
保存周囲温度範囲	-40～+70℃(結露または氷結のないこと)
保存周囲湿度範囲	相対湿度 20～90%(結露のないこと)
保護構造	IP65
使用高度	2000m以下
質量	100g以下

#### ●受信確認LED

項目	内容
緑	送受信 成功(受信電界強度“強”)
黄	送受信 成功(受信電界強度“弱”)
赤	送受信 失敗
点灯なし	子機故障(子機からの信号送信なし)

#### ●動作特性

項目	略号	単位	初期規格値
動作に必要な力	OF	N	最大25N
全体の動き	TT	mm	最大6mm

## 親機

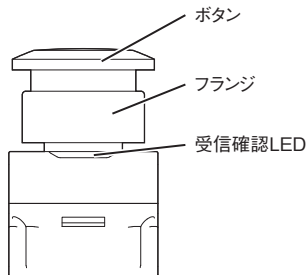
## ● 定格

	項目	仕様
本体電源	定格電圧	24VDC
	許容電圧範囲	21.6~26.4VDC
	消費電力	2.4W 以下
	入力電流	0.1A以下
出力定格	出力点数	出力8点 他にエラー出力1点有
	出力回路供給電圧	30VDC以下
	最大負荷電流	1点あたり50mA
	漏れ電流	0.1mA以下
	残留電圧	2.0V以下
	出力論理	ワンショット(500ms)
	応答時間	30ms以下(子機送信から親機出力信号発生まで)
エラークリ ア端子	短絡時残留電圧	1.5V以下でONすること
	漏れ電流	0.1mA以下でOFFすること(短絡時電流 約7mA)
絶縁抵抗	20MΩ以上(100VDC) 「ケース」と「電源端子および出力端子一括」間 「電源端子一括」と「出力端子一括」間	
耐電圧	1,000VAC 1分 「ケース」と「電源端子および出力端子一括」間 「電源端子一括」と「出力端子一括」間	
耐振動	周波数：10~55Hz 片振幅：0.42mm 3軸方向 各120分(1掃引 1分×120掃引)	
耐衝撃	150m/s <sup>2</sup> 衝撃方向：3軸、6方向 衝撃回数：各方向、各3回、計18回	
周囲温度範囲	-10~+55℃(結露または氷結のないこと)	
周囲湿度範囲	相対湿度20~90%(結露のないこと)	
周囲雰囲気	腐食性ガスのないこと	
保存周囲温度範囲	-40~+70℃(結露または氷結のないこと)	
保存周囲湿度範囲	相対湿度20~90%(結露のないこと)	
保護構造	IP20	
使用高度	2,000m以下	
メモリ保護	不揮発性メモリ(書込回数：100万回)	
質量	150g(アンテナ含まず) 160g(アンテナ含む)	
取り付け	DINレール取り付け ねじ取り付け	

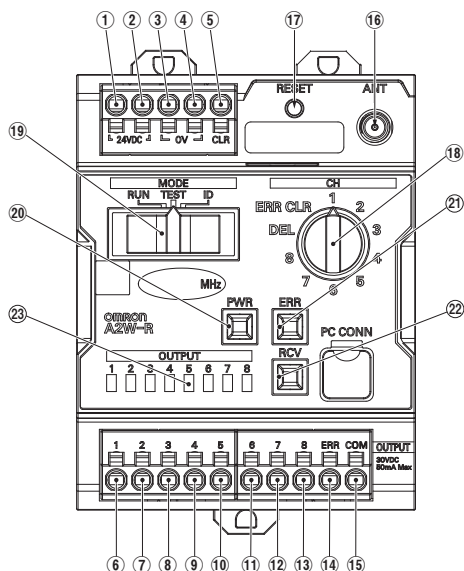
# A2W

## 各部の名称と働き

### 子機



### 親機



番号	端子名称	名称	働き
①	24VDC	電源端子	24VDC、0Vの端子はそれぞれ2点あります。電源線はどちらに接続しても構いません。
②	24VDC		
③	0V 1		
④	0V 2		
⑤	CLR	エラークリア端子	エラー出力を解除する場合に0Vに落します。
⑥	OUT 1	出力端子	出力信号線を接続します。出力のタイプはシンクとソースの2タイプがあります。 ・形A2W-R□N-WC1 □□：シンク ・形A2W-R□P-WC1 □□：ソース
⑦	OUT 2		
⑧	OUT 3		
⑨	OUT 4		
⑩	OUT 5		
⑪	OUT 6		
⑫	OUT 7		
⑬	OUT 8		
⑭	ERR	エラー出力端子	エラー出力信号線を接続します。出力のタイプはシンクとソースの2タイプがあります。 ・形A2W-R□N-WC1 □□：シンク ・形A2W-R□P-WC1 □□：ソース
⑮	COM	出力用コモン端子	出力、エラー出力用のコモンとして使用します。
⑯	—	アンテナ端子	付属のアンテナを接続します。(オプションアンテナ形A2W-AT2.5-WC1の接続も可能です)アンテナにより無線通信によるデータ送受信を行います。
⑰	—	リセットスイッチ	・出力設定スイッチに対応した子機登録情報を削除します。 ・エラー出力発生時に出力設定スイッチを“ERR_CLR”状態で押下することで異常出力を解除します。 ・押下状態で電源投入した場合に工場出荷状態にリセットされます。

番号	端子名称	名称	働き
⑱	—	出力設定スイッチ	親機の出力に対して子機のIDの登録/削除を行うさいに使用します。また、エラークリア端子を使用せずにエラー出力を解除する場合に使用します。
⑲	—	モード設定スイッチ	親機の動作モードを設定します。IDモード、TESTモード、RUNモードがあります。
⑳	—	電源LED (PWR LED)	電源投入時に点灯(緑)します。
㉑	—	エラーLED (ERR LED)	機器内部に異常が発生し、子機操作にもとづいて正常に出力しない可能性がある場合に点灯(赤)します。
㉒	—	受信電界強度LED (RCV LED)	・RUNモード、TESTモード 受信データの強度に応じて点灯します。 緑点灯：受信電界強度“強” 黄点灯：受信電界強度“弱” ・IDモード 登録・削除成功時に点灯(緑)します。 登録・削除失敗時に点滅(緑)します。 ・エラー出力発生時 機器設定データ異常を検知した場合に点灯(緑)します。 子機操作にもとづいて正常に出力しない可能性がある場合に点灯(黄)します。
㉓	—	出力LED (OUTPUT LED)	・RUNモード 出力端子に出力したときに対応した出力のLEDが点灯(黄)します。 ・TESTモード 出力端子に出力はせず、対応した出力のLEDが点灯(黄)します。 ・IDモード 出力設定スイッチに対応した出力のLEDが点灯(黄)します。

## 表示部

LED名称	色	有効モード	状態	意味
PWR	緑	常時有効	点灯	電源通電中
			消灯	通電されていない
RCV	緑/黄	RUN/TEST	点灯/消灯	受信電界強度モニタ： 緑点灯： 受信電界強度“強” (500ms間点灯) 黄点灯： 受信電界強度“弱” (500ms間点灯) 消灯： 受信なし
			点灯/消灯/点滅	ID登録時： 緑点灯： ID登録成功 (3s間点灯) 消灯： ID登録用データ受信なし 緑点滅： ID登録失敗 (250msごとに反転で3s間点滅) ID削除時： 緑点灯： ID削除成功 (3s間点灯) 消灯： ID削除用データ受信なし 緑点滅： ID削除失敗 (250msごとに反転で3s間点滅)
		ERR点灯時のみ有効	点灯/消灯	緑色点灯： 機器設定データの異常あり 黄色点灯： 最重要機能 (“無線受信→登録照合処理→I/O出力”)の異常あり 全消灯： 起動時CPU初期化処理の異常あり
			点灯/消灯	緑色点灯： 機器設定データの異常あり 黄色点灯： 最重要機能 (“無線受信→登録照合処理→I/O出力”)の異常あり 全消灯： 起動時CPU初期化処理の異常あり
OUTPUT 1~8	黄	RUN/TEST	点灯	対応する出力に割り当てられたIDよりデータ受信あり
			消灯	対応する出力に割り当てられたIDよりデータ受信なし
		ID	点灯	対応する出力設定スイッチ値1~8を読み取り
			全点灯	出力設定スイッチ値DELを読み取り
ERR	赤	常時有効	点灯	起動時CPU初期化処理または機器設定データまたは最重要機能 (“無線受信→登録照合処理→I/O出力”)の異常あり
			消灯	機器異常なし

注. 受信電界強度 (RCV) 緑点滅は、ID登録していない出力設定No.を選択して消去もしくはリセットしようとした場合にも点滅します。

## 設定スイッチ

## モード設定スイッチ

親機の動作モードを設定します。

初期状態：ID

有効モード	機能
RUN	通信モード：通常の通信を行う
TEST	テストモード：受信強度測定などの設置テストを行う*
ID	子機IDモード：子機の登録/削除を行う

\*出力端子から出力は行いません。

## 出力設定スイッチ

親機の出力に対して子機のIDの登録/削除を行います。

初期状態：1

No.	有効モード	他設定条件	機能
1~8	ID	登録対象子機からの一定時間内の連続データ受信	指定した出力に登録対象子機のIDを登録
		リセットスイッチ押下(ON)	指定した出力に登録されているすべての子機のIDを削除
DEL	ID	登録削除対象子機からの一定時間内の連続データ受信	登録リストから登録削除対象子機のIDを削除
		リセットスイッチ押下(ON)	登録リストから全IDを削除
ERR CLR	ERR LED点灯時 (RCV LED黄点灯時)	リセットスイッチ押下(ON)	親機のソフトウェアリセットを実行

## リセットスイッチ

親機の各種リセットを行います。

初期状態：非押下状態(OFF)

## 設定方法

## 子機登録設定

- ・子機IDに対する出力を設定します。
- ・モード設定スイッチが「ID」の状態中、3秒間以内に同一子機操作3回以上のデータを受信した子機IDと出力設定スイッチで設定した内容が紐付けられます。
- ・周囲に他のシステムが運用されている状態で“子機登録設定”を行うと誤設定の可能性がありますので“子機登録設定”を行う際は他システムが運用されていない環境で行ってください。
- ・ID削除手順で受信電界強度LED(RCV)が点滅する場合は、登録していないポートIDを選択している可能性があります。
- ・子機登録設定時(ID登録/削除手順)、選択したい出力設定No.に対して出力LEDが正しく点灯していることを確認ください。

## 【子機登録/削除手順】 ※子機を使用する場合

- (1)親機のモード設定スイッチを「ID」に設定します。
- (2)親機の出力設定スイッチを設定します。  
1~8：出力先を1~8にID登録  
DEL：リストから受信したIDを削除
- (3)子機を3回以上操作し、受信電界強度LED(RCV)が点灯したことを確認してください。
- (4)親機のモード設定スイッチを「RUN」または「TEST」に設定します。

## 【子機削除手順】 ※リセットスイッチを使用する場合

- (1)親機のモード設定スイッチを「ID」に設定します。
- (2)親機の出力設定スイッチを設定します。  
1~8：1~8に登録されているIDを削除  
DEL：リストに登録されている全IDを削除
- (3)親機のリセットスイッチを受信電界強度LED(RCV)が点灯するまで押下します。
- (4)親機のモード設定スイッチを「RUN」または「TEST」に設定します。

## エラー出力の解除方法 (RCV LED黄点灯時)

## 【リセットスイッチを使用する場合】

- (1)親機の出力設定スイッチを「ERR\_CLR」に設定します。
- (2)リセットスイッチを押下します。

## 【エラークリア端子を使用する場合】

- (1)エラークリア端子をGNDに落とします。

# A2W

## 外形寸法

**CADデータ** マークの商品は、2次元CAD図面・3次元CADモデルのデータをご用意しています。  
CADデータは、[www.fa.omron.co.jp](http://www.fa.omron.co.jp) からダウンロードができます。

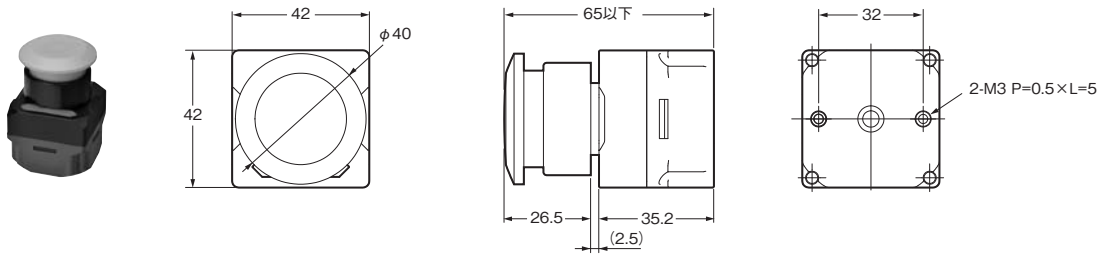
(単位：mm)

### 本体

#### 子機

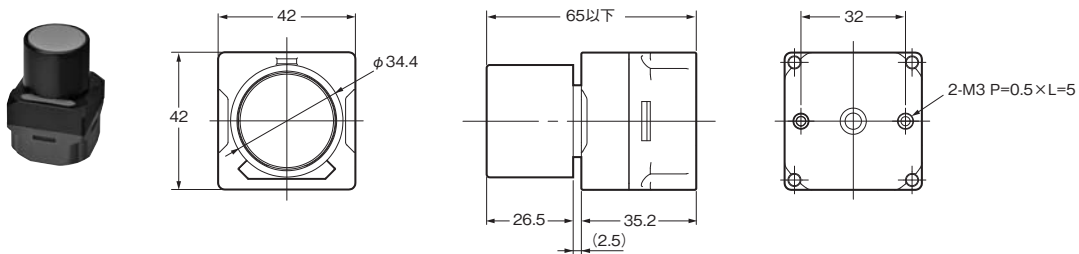
形A2W-□□-WC1□□1□□

**CADデータ**



形A2W-□□-WC1□□2□□

**CADデータ**

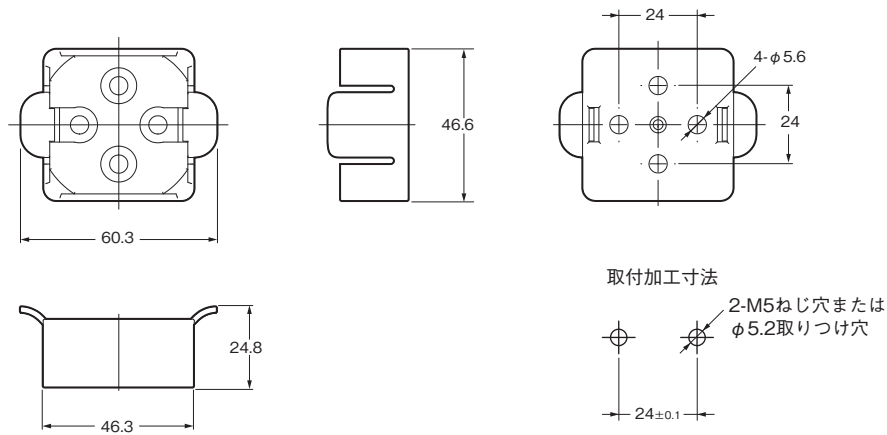


#### ホルダ

形A2W-H-WC1

形A2W-H-WC1は子機本体購入時に1台同梱しております。

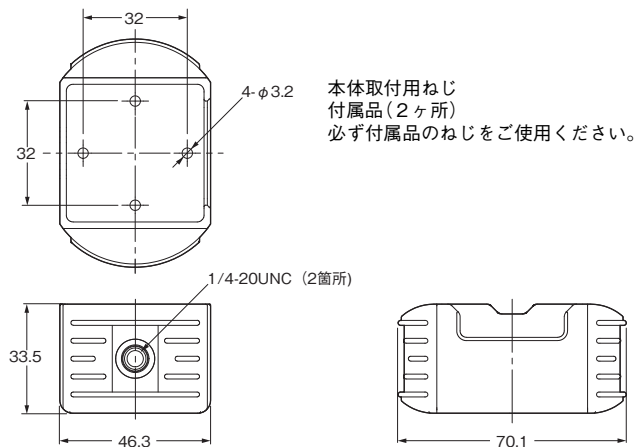
**CADデータ**



#### ストラップ

形A2W-S-WC1

**CADデータ**

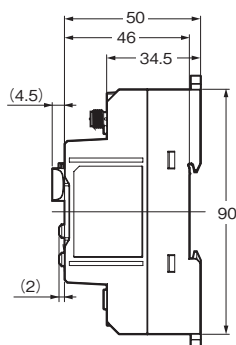
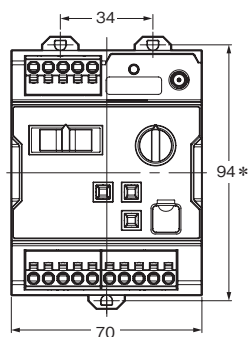




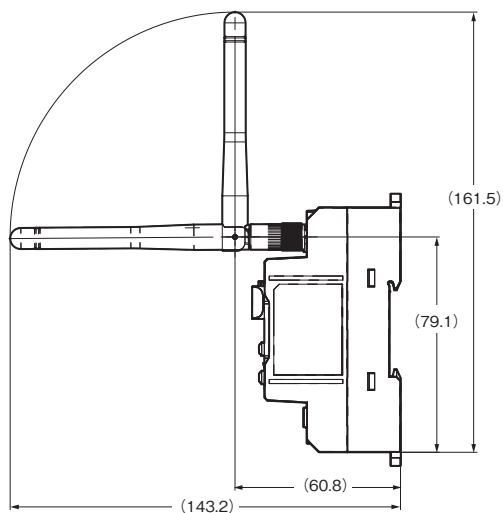
## 親機

形A2W-□□□□-WC□□□□

CADデータ



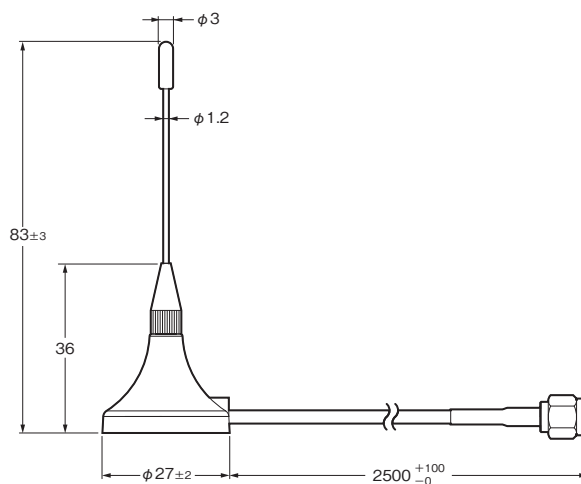
\* 壁取り付け時は108mm



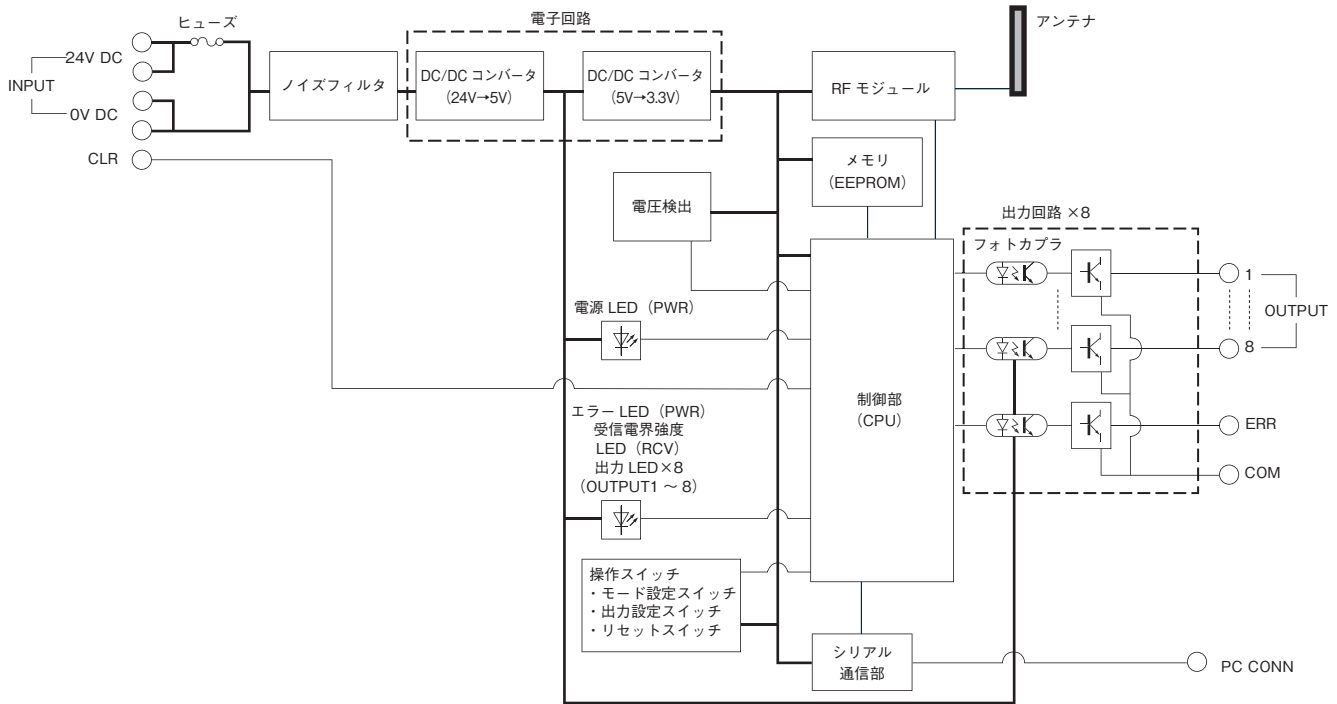
## マグネット基台アンテナ

形A2W-AT2.5-WC1

CADデータ

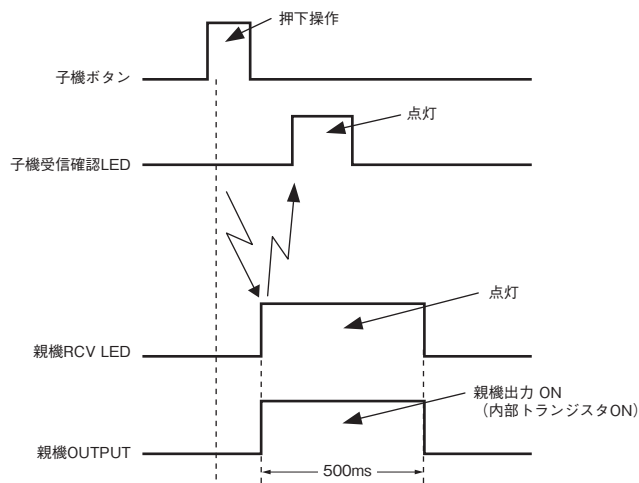


内部接続(親機)



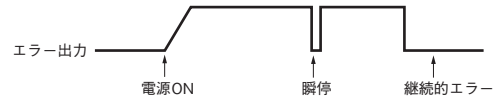
出力仕様

●動作タイミングチャート



注. 複数の子機を2ms以内で同時に押した場合、2ms以内の後の子機の動作は、親機に送信されない可能性があります。

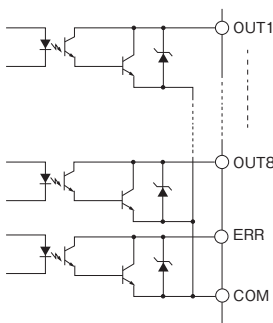
●エラー出力信号(親機)



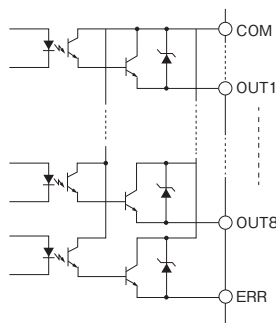
状態	内部トランジスタ
無通電時	OFF
正常時	ON
エラー時、瞬停時	OFF

出力/エラー出力回路図(親機)

出力/エラー出力回路図(シンク)



出力/エラー出力回路図(ソース)

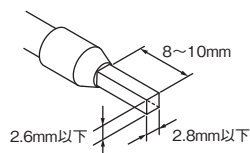


## 推奨フェルルール端子 被覆剥きしろ

推奨電線	被覆剥きしろ (フェルルール端子未使用時)
0.25~1.5mm <sup>2</sup> /AWG24~AWG16	8mm
2~2.5mm <sup>2</sup> /AWG14	10mm

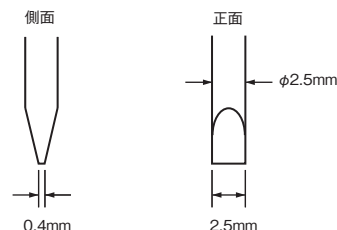
適用電線		フェルルール 導体長さ (mm)	被覆剥きしろ [mm] (フェルルール 端子使用時)	推奨フェルルール端子		
(mm <sup>2</sup> )	(AWG)			フェニックス・ コンタクト製	ワイド ミューラー製	ワゴ製
0.25	24	8	10	AI 0,25-8	H0.25/12	FE-0.25-8N-YE
		10	12	AI 0,25-10	—	—
0.34	22	8	10	AI 0,34-8	H0.34/12	FE-0.34-8N-TQ
		10	12	AI 0,34-10	—	—
0.50	20	8	10	AI 0,5-8	H0.5/14	FE-0.5-8N-WH
		10	12	AI 0,5-10	H0.5/16	FE-0.5-10N-WH
0.75	18	8	10	AI 0,75-8	H0.75/14	FE-0.75-8N-GY
		10	12	AI 0,75-10	H0.75/16	FE-0.75-10N-GY
1/1.25	18/17	8	10	AI 1-8	H1.0/14	FE-1.0-8N-RD
		10	12	AI 1-10	H1.0/16	FE-1.0-10N-RD
1.25/1.5	17/16	8	10	AI 1,5-8	H1.5/14	FE-1.5-8N-BK
		10	12	AI 1,5-10	H1.5/16	FE-1.5-10N-BK
2.5	14	10	12	AI 2,5-10	H2.5/16DS	FE-2.5-10N-BU
推奨圧着工具				CRIMPFOX6 CRIMPFOX6T-F CRIMPFOX10S	PZ6 roto	Variocrimp4

- 注1. 電線被覆外径は推奨フェルルール端子の絶縁スリーブ内径より小さいことを確認してください。  
 注2. フェルルール端子の加工寸法は、以下の形状に従っていることを確認してください。



## 推奨マイナスドライバ

電線の接続と取り外しには、マイナスドライバを使用します。マイナスドライバは、下表のものを使用してください。下表は2015年12月時点でのメーカーと形式です。



形式	メーカー
ESD 0,40×2,5	ウェラ製
SZS 0,4×2,5 SZF 0-0,4×2,5*	フェニックス・コンタクト製
0.4×2.5×75 302	ビーハ製
AEF.2,5×75	ファコム製
210-719	ワゴ製
SDI 0.4×2.5×75	ワイドミューラー製

\*SZF 0-0,4×2,5(フェニックス・コンタクト製) は、オムロンの専用購入形式(形XW4Z-00B)より手配可能です。

## ご承諾事項

平素はオムロン株式会社(以下「当社」)の商品をご愛用いただき誠にありがとうございます。  
「当社商品」ご購入について特別の合意がない場合には、お客様のご購入先にかかわらず、本ご承諾事項記載の条件を適用いたします。  
ご承諾のうえご注文ください。

## 1. 定義

本ご承諾事項中の用語の定義は次のとおりです。

- ①「当社商品」:「当社」のFAシステム機器、汎用制御機器、センシング機器、電子・機構部品
- ②「カタログ等」:「当社商品」に関する、ベスト制御機器オムロン、電子・機構部品総合カタログ、その他のカタログ、仕様書、取扱説明書、マニュアル等であって電磁的方法で提供されるものも含みます。
- ③「利用条件等」:「カタログ等」に記載の、「当社商品」の利用条件、定格、性能、動作環境、取り扱い方法、利用上の注意、禁止事項その他
- ④「お客様用途」:「当社商品」のお客様におけるご利用方法であって、お客様が製造する部品、電子基板、機器、設備またはシステム等への「当社商品」の組み込み又は利用を含みます。
- ⑤「適合性等」:「お客様用途」での「当社商品」の(a)適合性、(b)動作、(c)第三者の知的財産の非侵害、(d)法令の遵守および(e)各種規格の遵守

## 2. 記載事項のご注意

「カタログ等」の記載内容については次の点をご理解ください。

- ① 定格値および性能値は、単独試験における各条件のもとで得られた値であり、各定格値および性能値の複合条件のもとで得られる値を保証するものではありません。
- ② 参考データをご参考として提供するもので、その範囲で常に正常に動作することを保証するものではありません。
- ③ 利用事例をご参考ですので、「当社」は「適合性等」について保証いたしかねます。
- ④ 「当社」は、改善や当社都合等により、「当社商品」の生産を中止し、または「当社商品」の仕様を変更することがあります。

## 3. ご利用にあたっての注意

ご採用およびご利用に際しては次の点をご理解ください。

- ① 定格・性能ほか「利用条件等」を遵守しご利用ください。
- ② お客様ご自身にて「適合性等」をご確認いただき、「当社商品」のご利用の可否をご判断ください。  
「当社」は「適合性等」を一切保証いたしかねます。
- ③ 「当社商品」がお客様のシステム全体の中で意図した用途に対して、適切に配電・設置されていることをお客様ご自身で、必ず事前に確認してください。
- ④ 「当社商品」をご使用の際には、(i) 定格および性能に対し余裕のある「当社商品」のご利用、冗長設計などの安全設計、(ii) 「当社商品」が故障しても、「お客様用途」の危険を最小にする安全設計、(iii) 利用者に危険を知らせるための、安全対策のシステム全体としての構築、(iv) 「当社商品」および「お客様用途」の定期的な保守、の各事項を実施してください。
- ⑤ 「当社」はDDoS攻撃(分散型DoS攻撃)、コンピュータウイルスその他の技術的な有害プログラム、不正アクセスにより、「当社商品」、インストールされたソフトウェア、またはすべてのコンピュータ機器、コンピュータプログラム、ネットワーク、データベースが感染したとしても、そのことにより直接または間接的に生じた損失、損害その他の費用について一切責任を負わないものとします。  
お客様ご自身にて、(i) アンチウイルス保護、(ii) データ入出力、(iii) 紛失データの復元、(iv) 「当社商品」またはインストールされたソフトウェアに対するコンピュータウイルス感染防止、(v) 「当社商品」に対する不正アクセス防止についての十分な措置を講じてください。

- ⑥ 「当社商品」は、一般工業製品向けの汎用品として設計製造されています。従いまして、次に掲げる用途での使用は意図しておらず、お客様が「当社商品」をこれらの用途に使用される際には、「当社」は「当社商品」に対して一切保証をいたしません。ただし、次に掲げる用途であっても「当社」の意図した特別な商品用途の場合や特別の合意がある場合は除きます。  
(a) 高い安全性が必要とされる用途(例:原子力制御設備、燃焼設備、航空・宇宙設備、鉄道設備、昇降設備、娯楽設備、医用機器、安全装置、その他生命・身体に危険が及ぶ用途)  
(b) 高い信頼性が必要な用途(例:ガス・水道・電気等の供給システム、24時間連続運転システム、決済システムほか権利・財産を取扱う用途など)  
(c) 厳しい条件または環境での用途(例:屋外に設置する設備、化学的汚染を被る設備、電磁的妨害を被る設備、振動・衝撃を受ける設備など)  
(d) 「カタログ等」に記載のない条件や環境での用途
- ⑦ 上記3. ⑥(a)から(d)に記載されている他、「本カタログ等記載の商品」は自動車(二輪車含む。以下同じ)向けではありません。自動車に搭載する用途には利用しないでください。自動車搭載用商品については当社営業担当者にご相談ください。

## 4. 保証条件

「当社商品」の保証条件は次のとおりです。

- ① 保証期間:ご購入後1年間といたします。(ただし「カタログ等」に別途記載がある場合を除きます。)
- ② 保証内容:故障した「当社商品」について、以下のいずれかを「当社」の任意の判断で実施します。  
(a) 当社保守サービス拠点における故障した「当社商品」の無償修理(ただし、電子・機構部品については、修理対応は行いません。)  
(b) 故障した「当社商品」と同数の代替品の無償提供
- ③ 保証対象外:故障の原因が次のいずれかに該当する場合は、保証いたしません。  
(a) 「当社商品」本来の使い方以外のご利用  
(b) 「利用条件等」から外れたご利用  
(c) 本ご承諾事項「3. ご利用にあたっての注意」に反するご利用  
(d) 「当社」以外による改造、修理による場合  
(e) 「当社」以外によるソフトウェアプログラムによる場合  
(f) 「当社」からの出荷時の科学・技術の水準では予見できなかった原因  
(g) 上記のほか「当社」または「当社商品」以外の原因(天災等の不可抗力を含む)

## 5. 責任の制限

本ご承諾事項に記載の保証が、「当社商品」に関する保証のすべてです。「当社商品」に関連して生じた損害について、「当社」および「当社商品」の販売店は責任を負いません。

## 6. 輸出管理

「当社商品」または技術資料を、輸出または非居住者に提供する場合は、安全保障貿易管理に関する日本および関係各国の法令・規制を遵守してください。お客様が法令・規則に違反する場合には、「当社商品」または技術資料をご提供できない場合があります。

## オムロン株式会社 インダストリアルオートメーションビジネスカンパニー

製品に関するお問い合わせ先

クイック オムロン

0120-919-066

携帯電話・IP電話などではご利用いただけませんので、右記の電話番号へおかけください。(通話料がかかります)

受付時間: 9:00~19:00(12/31~1/3を除く)

オムロンFAクイックチャット

www.fa.omron.co.jp/contact/tech/chat/

技術相談員にチャットでお問い合わせいただけます。(I-Webメンバーズ限定)

受付時間: 平日9:00~12:00 / 13:00~17:00(土日祝日・年末年始・当社休業日を除く)  
※受付時間、営業日は変更の可能性がございます。最新情報はリンク先をご確認ください。



その他のお問い合わせ: 納期・価格・サンプル・仕様書は貴社のお取引先、または貴社担当オムロン販売員にご相談ください。オムロン制御機器販売店やオムロン販売拠点は、Webページでご案内しています。



オムロン制御機器の最新情報をご覧ください。緊急時のご購入にもご利用ください。 [www.fa.omron.co.jp](http://www.fa.omron.co.jp)

本誌には主に機種のご選定に必要な内容を掲載しており、ご使用上の注意事項等を掲載していない製品も含まれています。  
本誌に注意事項等の掲載のない製品につきましては、ユーザーズマニュアル掲載のご使用上の注意事項等、ご使用の際に必要な内容を必ずお読みください。

- 本誌に記載の標準価格はあくまで参考であり、確定されたユーザー購入価格を表示したものではありません。本誌に記載の標準価格には消費税が含まれておりません。
- 本誌にオープン価格の記載がある商品については、標準価格を決めていません。
- 本誌に記載されているアプリケーション事例は参考用ですので、ご採用に際しては機器・装置の機能や安全性をご確認の上、ご使用ください。
- 本誌に記載のない条件や環境での使用、および原子力制御・鉄道・航空・車両・燃焼装置・医療機器・娯楽機械・安全機器、その他人命や財産に大きな影響が予測されるなど、特に安全性が要求される用途に使用される際には、当社の意図した特別な商品用途の場合や特別の合意がある場合を除き、当社は当社商品に対して一切保証をいたしません。
- 本製品の内、外国為替及び外国貿易法に定める輸出許可、承認対象貨物(又は技術)に該当するものを輸出(又は非居住者に提供)する場合は同法に基づく輸出許可、承認(又は役務取引許可)が必要です。
- 規格認証/適合対象機種などの最新情報につきましては、当社Webサイト(www.fa.omron.co.jp)の「規格認証/適合」をご覧ください。

## オムロン商品のご用命は